



昨年末の12月27日に熊本城ホールにて、文化庁主催の文化芸術による子ども育成事業の一環として、熊本市内小学生向けの「能楽公演」が行われました。五福小学校からも鑑賞に参加した人がいました。

熊本で能、狂言を見る機会は少なく、以前から関心もあったので、参加してきました。

初心者にもわかりやすく説明があり、楽しく参加することができました。

### 能楽公演

さすがに世界無形文化遺産に指定されている能は奥が深く、道具や舞台はシンプルに洗練されて、演奏も演者の動きも余計な物をそぎ落とした動きと舞で表現される空間は、独特の雰囲気がありました。

本物の持つ「伝統」の重みのような物を強く感じたひとときでした。



# 年頭当って



いよいよ令和6年(2024年)が始まり、新しい学期が始まりました。能登地震で被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。熊本地震の記憶が蘇るとともに、防災対策の重要性を再認識しました。

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年、本校の教育にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございました。本年も変わらぬご支援・ご協力の程よろしく願っています。

今年もよろしく  
お願いいたします

## 五福校

熊本市立五福小学校  
令和6年1月9日発行  
〒860-0041  
熊本市中央区細工町2-25  
責任者/校長 小田浩之

成長をさらに後押しできるように、職員一同全力で支援に取り組んでまいります。また、よいことばかりでなく、子どもたちが悩み、心に影が射すような変化もあるかもしれません。そのような時、些細な変化を見逃さず、子どもたちに寄り添い、それもまた成長のステップにできるような職員で努力してまいりたいと思います。

1月の行事	
9日	始業式・給食開始
18日	クラブ活動
22日~	学校給食記念週間
25日~	小学校授業研究会 (給食有り、午前中授業)
30日	幼小中連携の日 (給食有り、午前中授業)
31日	6年観劇会

三学期の始業式では、今年度のテーマ「つなぐ伝統、きたえる主体性」に沿って、あいさつと、3つの「あ」について話しました。3つの「あ」は、あいさつ、あんぜん、あとしまつを指します。特に三学期は、あとしまつに力を入れてほしいと思っています。後始末の一つ、掃除について、掃除大好き大作戦「だまつて」「いっしょうけんめいに」「すみずみまで」「きれいに」を紹介しました。



### 新年度へのゼロ学期

域のみなさまに改めて感謝申し上げます。三学期は、他の学期と比べ授業日数が少ないのですが、学年のまとめとなる重要な学期です。特に六年生にとっては、卒業・進学という人生の節目を迎えようとしています。どの学年の子どもたちにとっても次の学年への大切な期間である

ことを伝え、一日一日を大切に過ごすことができるように支援してまいります。今学期も、本校の子どもたちが心身共に健康で、勉強に、活動に楽しく取り組みますよう、教職員一同全力で取り組みますので、保護者のみなさま、地域のみなさま、本年もどうぞよろしく願っています。



### 「子供のSNS利用の実態」

以前ITジャーナリストの高橋暁子さん(テレビや雑誌などで活躍中)の特別講演「子供のSNS利用の実態」を聴く機会がありました。

その講演の中で、ゲームは科学的に心理学等を応用して「ハマる」ようにできていて中毒性があることやSNSやオンラインゲームによる誘拐・事件が多発していること等を話されました。

印象に残っているのは、ゲームに夢中になっている子どもに「1日2時間ずつゲームをすると、1年のうち1ヶ月間ずっとゲームを使っていた計算になるんだよ。」と子どもたちに伝え、「使いすぎ、時間がもったいない」と気づき、「それなら、自分で時間を決めて使ってみてもいいかも」と考え出すそうです。自分だけでは止めるのが難しい時は、友達みんなと利用時間を決めて「ぐっ

すり眠れるようになった」「友達との会話が増えた」と子どもたちにも評判がよいそうです。また、条例で決めている地域もあるそうですが、一方的に決めてもあまり守られず、効果は限定的だったそうです。ルールを決める場合も、子どもたち自身に決めさせるなど、理解させ、納得させて決めていく必要があります。また、おとなも、子どもたちよりSNSについて詳しくないから・・・と諦める必要はなく、「知識・常識・判断力を身に付けることで防げる被害は多い」とのこと。「ネット上の人物を簡単に信じない、甘い話には裏がある」等を伝えることで子どもの被害を防げるのです。

家庭にタブレットを持ち帰りますが、利用時間が極端に多い子どももいます。一度使い方について、ご家族で話し合ってみてください。